

SBT申請支援サービスと、CO₂モニタリングサービスを開始

お客さまの脱炭素経営を支援



株式会社アマダ（神奈川県伊勢原市、代表取締役社長執行役員：山梨 貴昭）とグループ会社3社^{*1}は、中小企業のお客さまを対象とした、SBT^{*2}申請支援サービスと、SBT認証取得後のCO₂モニタリングサービスを開始します。

中小企業版SBT申請支援サービスでは、SBT認証に必要なデータの取得からCO₂削減目標の設定、認証の手続きまでを一貫してサポートします。また、SBTを取得した企業に課せられる毎年のCO₂排出量報告義務に関しては、CO₂モニタリングサービスにてCO₂排出量の算出から開示までを行います。さらに、SBT認証に伴う補助金の優遇措置や、CO₂の排出を抑制する新規設備の導入を支援します。

SBT認証など、温室効果ガス排出量削減に対する国際認証を取得することで、「サステナブルな企業」として、対外的に脱炭素経営を行う企業として認められます。これにより、SBT認証を取得した企業は、新規取引の拡大、企業の信頼性の確保、金融機関からの融資や政府の補助金の優遇措置を得ることができます。さらに、企業がこのような脱炭素経営に取り組むことで、新たなビジネスの創出、持続的な企業価値の向上につながります。

現在、日本政府では2050年までにカーボンニュートラル（CO₂排出量を実質ゼロ）にする目標を掲げており、脱炭素化への取り組みは、原材料の製造時や製品使用時を含めたサプライチェーン全体で急速に広がっています。中小企業においても脱炭素化への対応、環境に対する取り組みは急務となっています。アマダグループでは、従来の品質・コスト・納期の3要素に加えて、お客さまのカーボンニュートラルへの取り組み支援を行う「QCD+C」を通して、課題解決に貢献します。

これからもアマダグループは環境に配慮した製品・サービスを提供することで、人と地球環境を大切に作る社会を実現します。

◆販売開始時期	2023年9月
◆年間支援目標	1000件／年
◆中小企業版SBT申請支援サービス価格	500千円～
◆CO ₂ モニタリングサービス価格	27千円～／月

※1:グループ会社内訳

- ・株式会社アマダマシナリー（神奈川県伊勢原市、代表取締役社長：川下 康宏）
- ・株式会社アマダウエルドテック（神奈川県伊勢原市、代表取締役社長：辻岡 寿康）
- ・株式会社アマダプレスシステム（神奈川県伊勢原市、代表取締役社長：堀江 喜美雄）

※2: SBT(Science Based Targets)とは

「SBT(科学と整合する温暖化ガス削減目標)」とは、温暖化対策の国際的な枠組み「パリ協定」に基づく企業の削減目標のことです。

SBT認証を受けた企業は、個別に設定した温暖化ガスの削減目標が、「世界の気温上昇を産業革命前より2℃を十分に下回る水準(Well Below 2℃)に抑え、また1.5℃に抑えることを目指す」という国際的な目標に貢献するとみなされます。

※本リリースに記載されている情報は、予告なしに変更される可能性があります。予めご了承ください。